

「広島コロナお知らせQR」の利用にあたって、よくある質問と回答をまとめました。

【よくある質問Q&A】②利用者様用

Q. QRコードはどこに掲示されていて、いつ読み取ればよいのですか？

A. 施設の入口、待合所、お客様のテーブル、レジ横など、わかりやすい場所に掲示していただいています。

QRコードは、施設の場合は滞在中に、行事の場合は原則としてその行事に参加されている日に読み取っていただくようお願いいたします。

Q. 必ず「広島コロナお知らせQR」のQRコードを読み込まないといけないのですか？

A. 利用は任意ですが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止につながりますので、できるだけご協力をお願いいたします。

Q. QRコードは同じ場所であれば1回だけ読み取ればよいですか？

A. 利用時間と場所で管理しておりますので、同じ場所であっても、利用ごとに読み取ってください。

Q. 「広島コロナお知らせQR」を利用するために、アプリをインストールする必要はありますか？

A. 「広島コロナお知らせQR」を利用するにあたって、特定のアプリをインストールする必要はありません。ただし、ご使用の端末がQRコードを読み取る機能がないスマートフォンである場合は、QRコードを読み取るためのアプリをインストールすることが必要な場合があります。

Q. メールアドレスを登録しても、登録確認メールが来ないのですが、きちんと登録できているのでしょうか？

A. 現在登録を完了した旨のメール通知は行っておりませんが、メールアドレスを登録した際に、スマートフォンの画面に「登録しました」と表示されていれば、登録は完了しています。

Q. QRコードから読み取った情報を、施設や行事の主催者等へ提供することはありますか？

A. プライバシー保護の観点から、QRコードを読み取った人の情報が提供されることはありません。

Q. 登録したメールアドレスの記録はどれくらい残るのでしょうか？

A. 施設を利用した方が陽性と判明するまでに日数を要することから、登録から60日間を保存期間とし、保存期間を経過すればシステムから削除されます。

Q. お知らせメールが届いた後、PCR検査を希望した場合、検査費用は負担する必要がありますか？

A. 原則PCR検査の費用負担は生じませんが、医療機関を受診する際に検査費用以外の費用（初診料、再診料など）はご負担いただく場合があります。

Q. 陽性の方が同じQRコードに登録していなければ、陽性の方と同じ場所に同じ時間帯にいても通知は来ないのでしょうか？

A. 陽性の方がQRコードに登録していなくても、陽性の方の行動歴等をうかがい、使用した施設や参加した行事で不特定多数の方に感染リスクがあると判断した場合には、時間帯を指定して、その間にQRコード登録をされた方に通知します。

Q. 施設を利用した当日に通知が来るのですか？

A. 同じ施設を利用した方でも、発症又は陽性と確定するまでに期間を要する場合があります。また、陽性が確定した後、行動歴等をうかがい、必要と判断した場合に通知をしますので、当日に通知できるとは限りません。

Q. 実際に同じ時間帯にいたというお知らせメールが来た際に、迷惑メールでブロックされて気付かない可能性もあるので、メール以外の方法で連絡してもらうことはできますか？

A. 現在メール以外の方法でご連絡することはできません。迷惑メールの設定によってはメールがブロックされる場合がありますので、メールが受信できるようにドメイン指定受信で「service-now.com」を許可するように設定してください。

Q. 広島県外から来たのですが、利用してもよいですか？

A. 住所、国籍を問わず、ご利用いただけます。

Q. 感染者が発生した場合のお知らせメールに施設名や日時は記載されていますか？

A. 当該施設で必ずしも感染が拡大しているとは限りませんので、風評被害を防ぐためにも、メールに施設名や日時は記載されません。施設名等を推測してSNSなどに投稿することは、絶対に行わないでください。

Q. QRコードを読み込んだ時に位置情報が取得されることはありますか？

A. 位置情報を取得することはありません。